

平成30年度 旭区運営方針(概要版)



旭区マスコットキャラクター
「しょうぶちゃん」

大阪市旭区役所

「平成30年度 旭区運営方針」の全体については、旭区役所ホームページをご覧ください。
(<http://www.city.osaka.lg.jp/asahi/page/0000431740.html>)

旭区がめざすこと

「安心して住み続けられるあたたかいまち 旭区」
の実現をめざす。

旭区の役割

「安心して子育てできるまち」「やさしさあふれるまち」
「活力あるまち」「安全に暮らせるまち」の実現に向けて、
「ニア・イズ・ベター」に基づく施策・事業を展開するとともに、
ムダを徹底的に排除した効率的・効果的な行政運営に取り組む。

重点的に取り組む主な経営課題

経営課題1

子育て・教育環境の充実

→「旭区将来ビジョン2022」
安心して子育てできるまち

経営課題2

暮らしを守る福祉等の向上

→「旭区将来ビジョン2022」
やさしさあふれるまち

経営課題3

コミュニティの活性化と
まちの魅力の創出

→「旭区将来ビジョン2022」
活力あるまち

経営課題4

地域防災力・地域防犯力
の強化

→「旭区将来ビジョン2022」
安全に暮らせるまち

「旭区将来ビジョン2022」を策定しました!

この度、「安心して住み続けられるあたたかいまち 旭区」を5年後の目標とする「旭区将来ビジョン2022」を策定しました。
 次の4つの柱に基づく取組を強力に進め、区民の皆様の明るい笑顔があふれる旭区の実現をめざします。



1 安心して子育てできるまち

子育て支援の充実

すべての子育て家庭が安心と喜びを実感しながら、子どもを
 生み、育てられるようなあたたかいまちをめざします。

全ての子どもが希望を持って たくましく生きる力を身につけるための取組

全ての子どもが健やかに成長し、自らの可能性を最大限発揮
 できる教育環境を学校や地域との連携により実現をめざします。

子育て・教育環境の充実

- 子育て安全ネット事業 (予算額 3,941千円)
- こども食堂支援事業 (予算額 1,431千円)
- あさひ学び舎事業 (予算額 5,411千円) など



2 やさしさあふれるまち

誰もが健康にいきいきと暮らすための取組

健康寿命を延ばし、一人ひとりがいきいきと地域社会の中で
 生活できるまちをめざします。

誰もが暮らしやすいまちづくりの取組

障がいのある方や高齢者の皆様などの居場所・持ち場をつく
 り、誰もが自分らしく、安心してともに暮らせるまちをめざし
 ます。

暮らしを守る福祉等の向上

- 健康づくり事業 (予算額 996千円)
- 地域福祉ビジョン推進事業 (予算額 994千円)
- 旭区バス運行補助事業 (予算額 7,700千円) など



3 活力あるまち

コミュニティ活性化のための取組

豊かなコミュニティがさらに強まるよう、区民の皆様の自律
 的な地域運営を支援し、にぎわいあるまちづくりの取組を進め
 ます。

まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開

まちの魅力が高まり、区民の皆様が地域に愛着や誇りをさら
 に持ち、多くの人々が訪れる活気のあるまちをめざします。

コミュニティの活性化とまちの魅力の創出

- 地域活動支援事業 (予算額 32,754千円)
- 城北公園フェアの開催 (予算額 4,020千円)
- 旭区魅力発信事業 (予算額 3,646千円) など



4 安全に暮らせるまち

防災体制の充実

地震や台風、火災、河川氾濫等による災害の発生や被害の拡大
 を、自主的な防災組織の活躍により、最小限に食い止めることが
 できる体制を作るとともに防災意識の高い旭区をめざします。

防犯啓発の取組

犯罪や交通事故のない、安全で安心して暮らせるまちを、関
 係機関や地域と協働してめざします。

地域防災力・地域防犯力の強化

- 地域防災事業 (予算額 11,289千円)
- 防犯対策事業 (予算額 3,008千円)
- 交通安全運動事業 (予算額 996千円) など



その他の取組

緊急安全対策

- 附設会館非常用自家発電機設備改修 (予算額 4,921千円)
- 区庁舎非常用自家発電機設備等改修 (予算額 5,523千円) など

経営課題1 【子育て・教育環境の充実】

戦略1 - 1 【子育て支援の充実】

乳幼児とその保護者の健康を保つ支援【2,901千円】

- ・発達障がい等の相談支援の実施
- ・マタニティサロン(妊婦の交流会)の開催

支援が必要な子ども・家庭へのサポート【2,002千円】

- ・子育て中のお母さんの負担軽減やストレス解消などの講座やイベントを開催
- ・「あさひ子育て安心ネットワーク(あさひキッズネット)会議」の開催
- ・要保護児童対策地域協議会実務者会議の月例開催
- ・小中学校に発達障がいサポーターを配置

制度の周知・相談機能の充実【131千円】

- ・広報あさひへ子育て支援特集を掲載
- ・保育所・幼稚園入所のための説明会を実施
- ・子育て相談メールの実施や子育て情報誌の発行

めざす状態

子育てに関する相談やサポートに満足している割合(区民アンケート)
32年度までに60%(以上)
<29年度実績62.7%>
<28年度実績35.9%>

29年度実績を受け見直し

32年度までに65%以上

戦略1-2 【子どもへの教育支援】

めざす状態

中学生の基礎学力定着支援【3,245千円】

- ・ベーシックサポート事業(区内中学校の空き教室等を活用し、支援員による宿題・復習サポートを実施)

小学生の基礎学力定着支援【4,900千円】

- ・放課後おさらい教室(小学校と連携し、ボランティアにより実施)

子どもがたくましく生きる力をつける取組【5,411千円】

- ・中学生を対象にした「あさひ学び舎」事業の実施(宿題・復習サポート、居場所の提供等)
- ・「あさひ学び舎」卒業生に対する高校中退防止支援

こども食堂支援【1,431千円】

- ・ネットワーク会議の開催など運営面での支援
- ・学習等支援員の派遣や体験学習の支援など

区内10小学校において、
基礎学力の向上・学習習慣の定着が進んだと感じる学校数

32年度までに10校

< 29年度実績10校 >

< 28年度実績10校 >



戦略2 - 1 【健康寿命を延ばす取組】

めざす状態

健康づくりの取組【602千円】

- ・健康フェスタの開催
- ・がん検診受診の勧奨
- ・歯科医師による訪問健診を無料で実施

高齢者がいきいきと暮らすための取組【394千円】

- ・「いきいき百歳体操」拠点の新規立ち上げの支援、「いきいき百歳体操交流会」や広報活動の実施
- ・「認知症予防講演会」の実施
- ・「地域型認知症予防プログラム」の実施

健康意識の高まりを感じる区民の割合(区民アンケート)

31年度までに80%(以上)

< 29年度実績70.5% >

< 28年度実績62.3% >



戦略2 - 2 【誰もが活躍できる場づくりのための取組】

めざす状態

旭区バス運行補助事業【7,700千円】

- ・「あさひあったかバス」の補助事業の継続

福祉推進のための取組【994千円】

- ・旭区の福祉ビジョンを一部修正
- ・区役所・社会福祉協議会・地域包括支援センター・NPO法人等との連携を図るため、総合的なネットワークを強化し、課題解決に向けた取組を行う。
- ・障がい福祉事業所で生産された授産製品の物販支援、作品展示、座談会等のイベントの実施

障がい者をサポートする仕組みが整っていると感じる区民の割合(区民アンケート)

30年度までに50%以上
< 29年度実績64.1% >
< 28年度実績36.5% >

高齢者をサポートする仕組みが整っていると感じる区民の割合(区民アンケート)

30年度までに50%以上
< 29年度実績63.0% >
< 28年度実績43.5% >

29年度実績を受け見直し

それぞれ
30年度までに65%以上

戦略3 - 1 【コミュニティ活性化の取組】

活力ある地域社会づくり【32,754千円】

- ・ 地域活動協議会が行う事業への支援
(防災訓練、青色防犯パトロール活動、夜警、防犯灯維持管理事業、見守り活動、ふれあい喫茶・子育てサロン、食事サービス事業、憩の家管理事業、広報事業、夏祭り・運動会)
- ・ 地域活動協議会への組織運営に関する支援
- ・ 活動・運営面に対するアドバイスの実施

コミュニティの活性化【7,101千円】

- ・ 区民まつり
- ・ スポーツフェスティバル
- ・ 文化のつどい
- ・ 子どもフェスティバル
- ・ 各種スポーツ大会

生涯学習推進事業【1,326千円】

- ・ 各小学校下における生涯学習ルーム事業の実施
- ・ 生涯学習ルームフェスティバルの開催
- ・ 夏休み！家族でチャレンジ！（親子向け体験教室）の実施

めざす状態

地域が自律的に運営されていると感じる区民の割合
(区民アンケート)
32年度までに65%(以上)
< 29年度未測定 >
< 28年度未測定 >



戦略3 - 2 【まちの魅力創出や地域経済活性化施策の展開】

めざす状態

旭区魅力の創出と発信【3,646千円】

- ・ 旭区ブランドの認定
- ・ 区の魚(イタセンパラ)の保全活動及びPR
- ・ 小学校での花菖蒲栽培
- ・ 音楽の祭日・旭ミュージックフェスタの実施
- ・ あさひ、だいすき 『旭区検定』の実施
- ・ 大阪工業大学との連携事業の推進

城北公園の魅力向上【4,020千円】

- ・ 城北公園フェア(実行委員会形式での実施)

商店街の魅力向上【496千円】

- ・ 若手店主向け勉強会の開催
- ・ 職業体験を通じた実施店舗の魅力発信
- ・ インバウンドの誘致

地域の賑わいや活性化が進んだと感じる区民の割合(区民アンケート)
32年度末 80%(以上)
< 29年度実績75.6% >
< 28年度実績45.1% >



経営課題4 【地域防災力・地域防犯力の強化】

戦略4 - 1 【地域防災力の強化】

めざす状態

地域防災力の充実【8,234千円】

- ・ 区役所や地域の避難所等に必要な防災物資(備蓄食料・トランシーバー・発電機など)の整備・充実
- ・ 災害時の避難に支援を要する方への支援や、災害時避難ビルの指定など、民間事業者との災害時連携や協定締結等
- ・ 大型粉末消火器の地域への配備と使用方法の周知

地域防災意識の向上【3,055千円】

- ・ 防災講座の実施、土曜授業の実施、防災講演の実施、広報紙等による防災啓発
- ・ 自主防災組織の育成、地域防災リーダーの育成及び区職員の防災力向上に向けた研修の実施

旭区の地域防災体制に満足している区民の割合(区民アンケート)

32年度までに60%(以上)
<29年度実績67.6%>
<28年度実績36.6%>

29年度実績を受け見直し

32年度までに70%以上

戦略4 - 2 【地域防犯力の強化】

めざす状態

防犯対策の強化【3,008千円】

- ・ 青色防犯パトロールの実施
- ・ 自転車盗難防止キャンペーン、ひったくり防止キャンペーン等の実施
- ・ 防犯カメラの設置等

交通安全・自転車のマナーアップ及び放置自転車対策の強化【996千円】

- ・ 交通安全大会や区民との街頭啓発
- ・ 柳通りの自転車レーンを整備
- ・ 違法駐輪の撤去

区による防犯関係の取組が成果につながっていると思う区民の割合(区民アンケート)

30年度までに60%以上…A

< 29年度実績74.7% >

< 28年度実績65.5% >

区による交通安全の取組の成果が上がっていると思う区民の割合(区民アンケート)

30年度までに60%以上…B

< 29年度実績70.6% >

< 28年度実績64.8% >

29年度実績を受け見直し

A 30年度までに75%以上

B 30年度までに71%以上